

結 い と 協 働

令和6年度

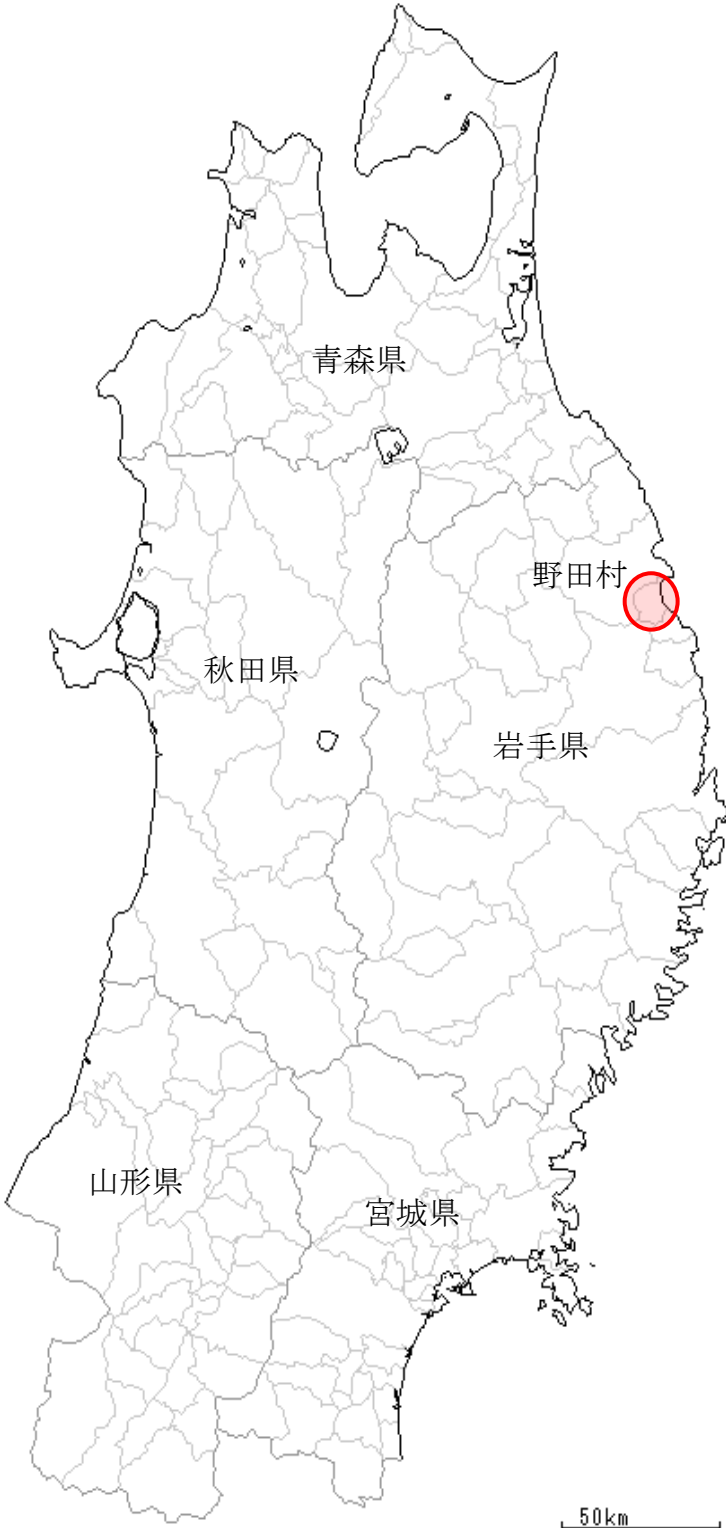
野 田 村 村勢要覧 資料編

〔令和6年4月1日現在〕

目 次

- 位置・自然・・・・・・・・・・1
- 気候・人口・・・・・・・・・・2
- 産業・・・・・・・・・・3～6
- 生活基盤・・・・・・・・・・6～7
- 福祉・教育・・・・・・・・・・8
- 治安・消防・・・・・・・・・・9
- 村民所得・・・・・・・・・・10
- 財政・・・・・・・・・・11
- 行政・議会・・・・・・・・・・12～13
- 主な機関・施設・・・・・・・・14
- 野田村のあゆみ・・・・・・・・15
- その他・・・・・・・・・・16

位置・自然



位置

東 経	141 度 51 分 29.4 秒
北 緯	40 度 0 分 33 秒
面 積	80.80 km ² (推定値)
東 西	11.3 km
南 北	13.8 km

自然

野田村は、岩手県の北東部、北上山地の沿岸部にあり、北緯 40 度 0 分 33 秒、東経 141 度 51 分 29.4 秒に位置しています。

北部および西部は久慈市、南部は普代村および岩泉町に接し、東部は太平洋に面した東西 11.3 km、南北 13.8 km、総面積 80.80 km²の村です。

気候は、夏季に海流の影響によりヤマセ（冷たく湿った東よりの風のこと）が発生し、冷涼湿潤な地帯であるが、冬季は比較的温暖です。降雨量は年間平均 1,000 mm から 1,200 mm の少雨域で、積雪量も比較的少ないが、春先に大雪をみることがあります。

地目別面積

(単位：ha、%)

年 地目	平成 22 年		令和 6 年	
	面積	構成比	面積	構成比
田	151	1.9	135	1.6
畑	312	3.9	299	3.7
宅地	149	1.8	150	1.9
山林原野	7,079	87.6	7,229	89.5
その他	392	4.8	267	3.3
計	8,083	100.0	8,080	100.0

50km

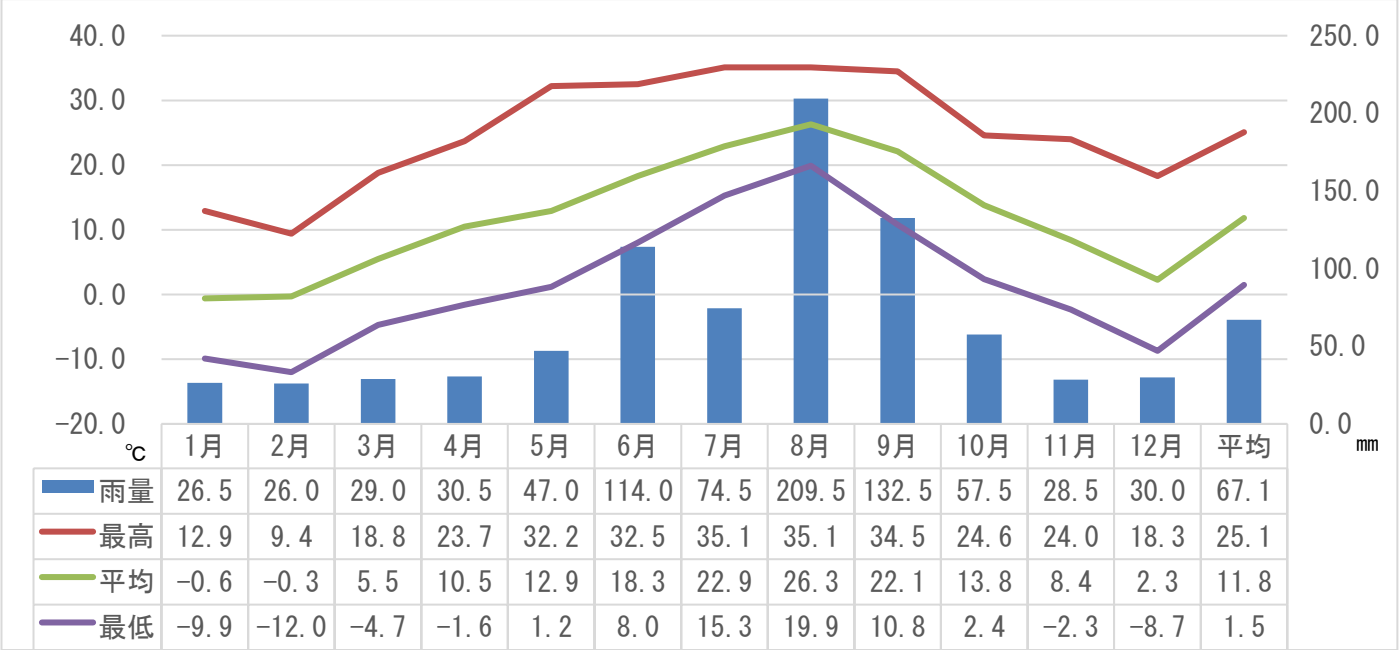
※構成比は小数点第 2 位四捨五入

資料：税務課

地図出典：Craft MAP

気候・人口

■気象概要 令和5年の雨量・気温（参考値）



■人口・世帯数の推移

区分 年次	世帯数 (戸)	人口(人)		
		男	女	合計
昭和 5 年	622	1,899	1,994	3,893
10 年	673	2,032	2,186	4,218
15 年	711	2,012	2,289	4,301
22 年	863	2,396	2,618	5,014
25 年	897	2,681	2,795	5,476
30 年	1,004	2,805	3,052	5,857
35 年	1,120	2,774	3,161	5,935
40 年	1,223	2,566	3,065	5,631
45 年	1,324	2,826	3,037	5,863
50 年	1,288	2,319	2,849	5,382
55 年	1,415	2,407	2,897	5,304
60 年	1,474	2,471	2,911	5,382
平成 2 年	1,526	2,438	2,847	5,285
7 年	1,520	2,403	2,801	5,204
12 年	1,593	2,437	2,758	5,195
17 年	1,611	2,412	2,607	5,019
22 年	1,578	2,209	2,423	4,632
27 年	1,516	1,962	2,187	4,149
令和 2 年	1,503	1,863	2,073	3,936

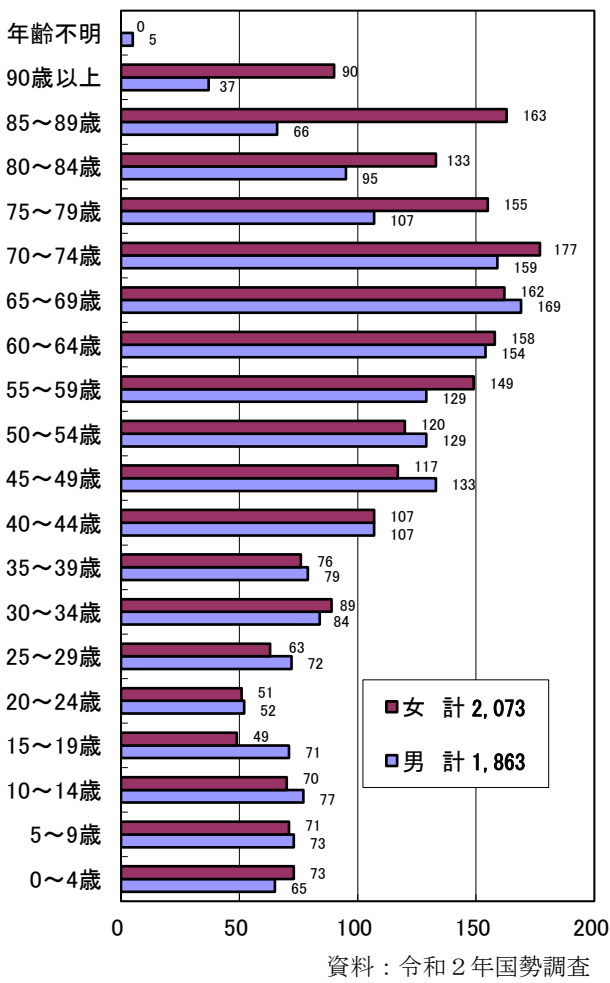
資料：国勢調査

■人口動態の推移

	出生	死亡	転入	転出
平成 29 年	23	63	78	120
30 年	35	66	96	125
令和元年	20	67	109	93
2 年	19	60	99	108
3 年	18	60	74	97
4 年	18	75	92	113
5 年	17	80	93	82

資料：住民生活課

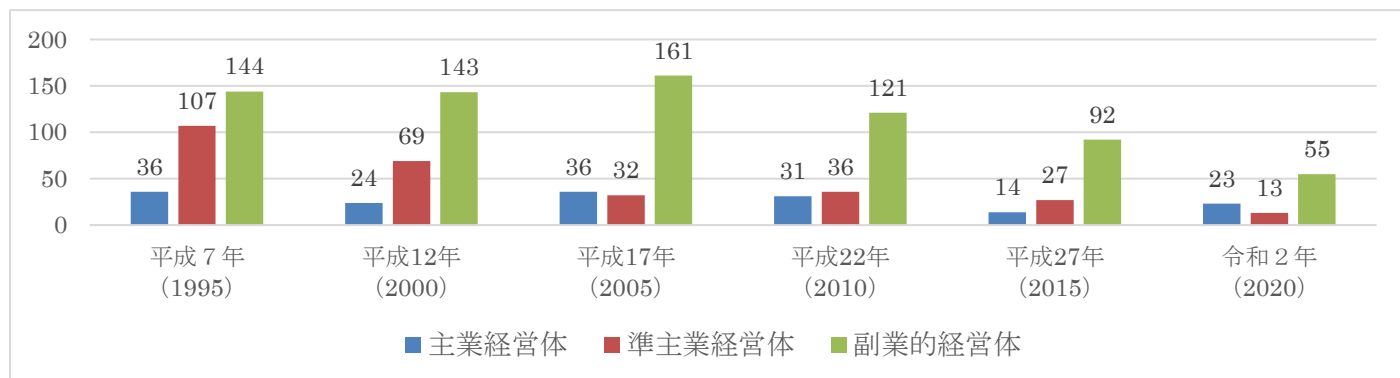
■年齢・男女別人口



資料：令和2年国勢調査

産業(農業・水産業・工業・商業)

■農家と農業土地の推移



※平成 7～27 年は販売農家を対象、令和 2 年は個人経営体を対象

資料：農林業センサス

主業経営体：世帯収入が 50%以上かつ農業に 60 日以上従事した 65 歳未満の者がいる経営体

準主業経営体：世帯収入が 50%未満かつ農業に 60 日以上従事した 65 歳未満の者がいる経営体

副業的経営体：農業に 60 日以上従事しかつ 65 歳未満の者がいない経営体

区分 年次	農家数 (戸)	就業者数 (人)	経営耕地面積 (ha)		
			田	畑	園地
昭和 55 年	614	3,024	165	237	41
60 年	582	2,164	151	194	35
平成 2 年	533	1,999	141	176	27
7 年	473	2,057	120	129	25
12 年	417	1,742	175	223	13
17 年	410	1,720	148	194	20
22 年	361	551	145	280	
27 年	315	212	141	274	
令和 2 年	241	264	129	239	

資料：農林業センサス・作物統計調査

■林野面積

所有別	面積 (ha)	構成比 (%)
国有林	1,844	26.59
民有林	5,092	73.41
県有林	469	6.76
村有林	107	1.54
私有林	4,516	65.11
合計	6,936	100.00

資料：令和 4、5 年第 70 次東北農林水産統計年報

■農作物収穫量の推移

(単位：t)

	平成 25 年	26 年	27 年	28 年	29 年	30 年	令和元年	2 年	3 年	4 年
水稻	301	216	273	252	242	260	256	246	206	217
大豆	12	13	14	13	10	12	11	8	10	7
小麦	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X

※事業所の秘密保護のため、秘匿措置（「X」設定）を行いました

資料：令和 4、5 年第 70 次東北農林水産統計年報

■家畜飼養農家戸数

	乳用牛		肉用牛		豚		肉用鶏		種鶏	
	農家数	頭数	農家数	頭数	農家数	頭数	農家数	羽数(千)	農家数	羽数(千)
平成 21 年度	4	90	2	145	7	8,470	6	235	8	106
22 年度	2	75	1	5	7	8,296	6	282	8	106
23 年度	県で実施していた家畜改良増殖技術実態調査は平成 22 年度で終了									
24 年度										
25 年度	2	70	1	9	4	8,386	6	261	8	126
26 年度	2	65	1	5	4	7,857	6	246	8	164
27 年度	2	51	1	4	4	8,618	6	234	8	109
28 年度	2	56	1	4	4	9,004	6	132	8	100
29 年度	2	43	1	4	4	6,302	6	94	9	107
30 年度	1	44	1	6	4	6,855	4	144	8	92
令和元年度	1	39	1	6	7	5,200	5	176	8	110
2 年度	1	43	1	7	7	7,477	5	154	9	95
3 年度	1	45	1	7	7	7,583	5	144	8	112
4 年度	1	37	1	6	7	7,725	5	145	8	99
5 年度	1	34	1	5	7	7,971	6	246	7	76

資料：家畜改良増殖技術実態調査(平成 22 年度まで)、産業振興課(平成 25 年度)、家畜飼養頭羽数調査(平成 26 年度以降)

■主要漁種別漁獲量

(単位：t)

	平成 26 年	27 年	28 年	29 年	30 年	令和元年	2 年	3 年	4 年	5 年
サケ	569.2	441.5	412.2	355.4	547.2	88.7	41.0	18.9	23.7	9.5
ヒラメ	9.2	4.2	5.6	3.5	5.8	5.1	6.7	7.1	6.3	3.0
その他鮮魚	780.6	1229.0	1268.8	1336.7	1842.5	1891.3	1226.7	2207.0	3225.9	2310.8
アワビ	8.0	6.8	5.6	3.9	6.0	3.7	2.4	2.3	2.5	3.1
ウニ	1.5	7.8	7.6	4.6	0.0	7.6	3.2	0.8	3.6	6.5
計	1368.5	1689.3	1699.8	1704.1	2401.5	1996.4	1280.0	2236.1	3262.0	2332.9

資料：産業振興課

■養殖漁業等生産量

	平成 26 年	27 年	28 年	29 年	30 年	令和元年	2 年	3 年	4 年	5 年
ほたてがい（t）	105.5	193.3	203.3	215.7	274.8	247.6	199.7	137.9	111.7	83.8
わかめ（t）	228.6	154.6	146.6	171.7	186.1	107.4	80.88	78.7	122.2	76.7
こんぶ（t）	28.7	40.1	12.6	21.4	23.0	0	0	0	0	0
さけ稚魚（ふ化、百万尾）	44.6	45.0	0	48.4	51.4	39.1	33.6	13.75	17.30	13.50

資料：産業振興課

■事業所数・従業員数の推移

	総 数		農林水産業		鉱 業		建設業		製造業		卸売・小売業		金融・保険業	
	事業所	従業員	事業所	従業員	事業所	従業員	事業所	従業員	事業所	従業員	事業所	従業員	事業所	従業員
昭和 56 年	238	1,332	1	1	3	36	24	272	13	277	106	277	3	14
61 年	218	1,209	2	25	2	19	28	346	11	247	101	269	3	12
平成 3 年	263	1,524	5	46	2	21	32	275	15	308	103	300	4	14
8 年	262	1,679	4	57	2	21	33	330	12	245	105	332	4	14
13 年	251	1,460	4	54	2	17	34	311	9	180	100	322	6	17
16 年	232	1,278	5	70	2	15	27	201	11	130	72	316	4	16
18 年	206	1,092	3	40	3	17	29	208	8	171	77	283	5	18
24 年	不明	不明	3	54	1	6	21	197	11	94	52	261	5	17
28 年	182	1,216	6	48	2	22	22	187	10	104	49	252	5	20
令和 3 年	189	1,363	16	75	2	19	24	215	9	127	40	200	3	15
	不動産業		運輸・通信業		電気・ガス・水道業		サービス業		公 務					
	事業所	従業員	事業所	従業員	事業所	従業員	事業所	従業員	事業所	従業員				
昭和 56 年	0	0	7	35	1	2	72	332	8	86				
61 年	0	0	8	16	0	0	63	275	8	78				
平成 3 年	0	0	12	60	1	2	81	410	8	88				
8 年	0	0	9	58	1	3	84	524	8	95				
13 年	1	2	8	43	1	7	78	423	8	84				
16 年	1	1	4	6	2	5	96	439	8	79				
18 年	1	2	4	8	—	—	76	345	不明	不明				
24 年	1	1	4	14	—	—	60	305	不明	不明				
28 年	1	1	3	4	3	6	49	217	不明	不明				
令和 3 年	1	1	5	11	3	41	48	219	5	106				

資料：事業所・企業統計調査報告書（平成 18 年度まで）、経済センサス（令和 3 年）

■商業の推移

	平成 3 年	11 年	16 年	19 年	26 年	28 年	令和 3 年
商店数	92	83	78	71	45	37	37
従業員数	248	282	269	262	204	171	171
年間販売額（万円）	391,504	474,992	302,299	266,031	308,500	2,531	2,531

資料：商業統計調査報告書（平成 28 年まで）、経済センサス（令和 3 年）

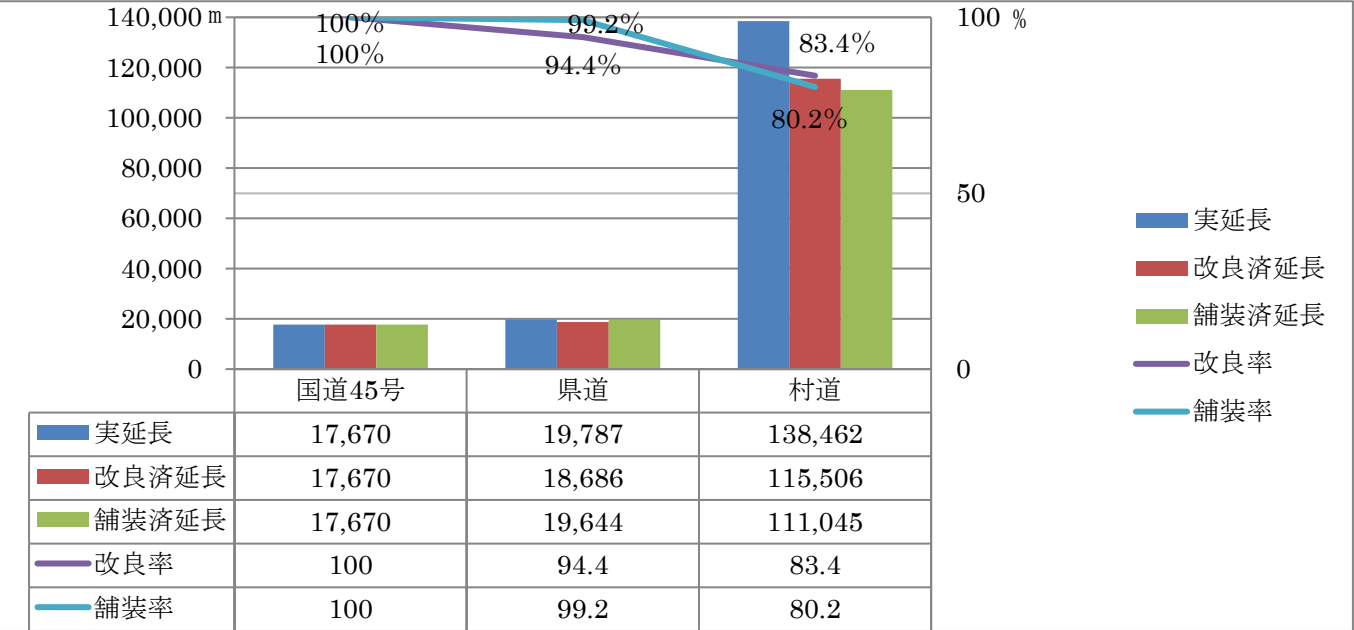
工業の推移

	平成 25 年	26 年	27 年	28 年	29 年	30 年	令和元年	2 年	3 年	4 年
事業所数	6	4	6	4	4	5	5	4	5	3
従業員数	92	70	68	95	101	107	107	104	107	57
製造品出荷額 (万円)	89,140	42,383	19,231	46,278	47,915	63,271	58,766	47,520	58,766	41,176

資料：工業統計調査報告書（令和3年度まで）、製造業事業所調査（令和4年）

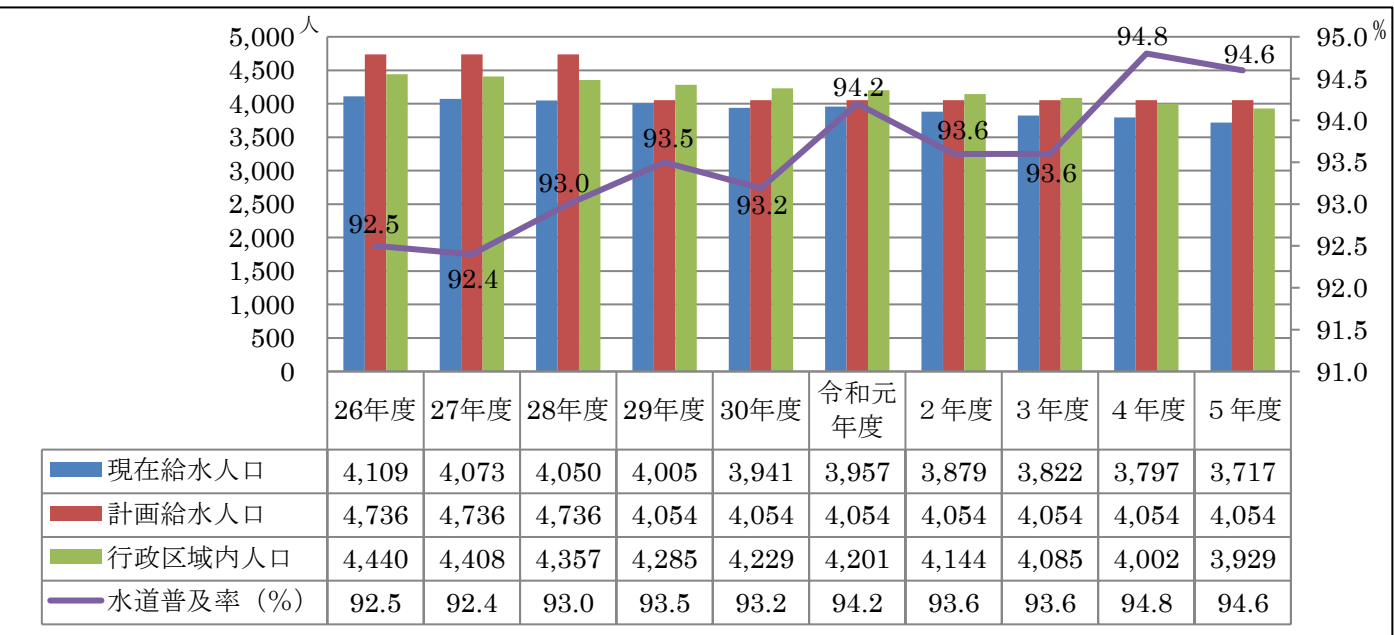
生活基盤(道路・水道)

道路整備の状況



資料：地域整備課

水道普及率



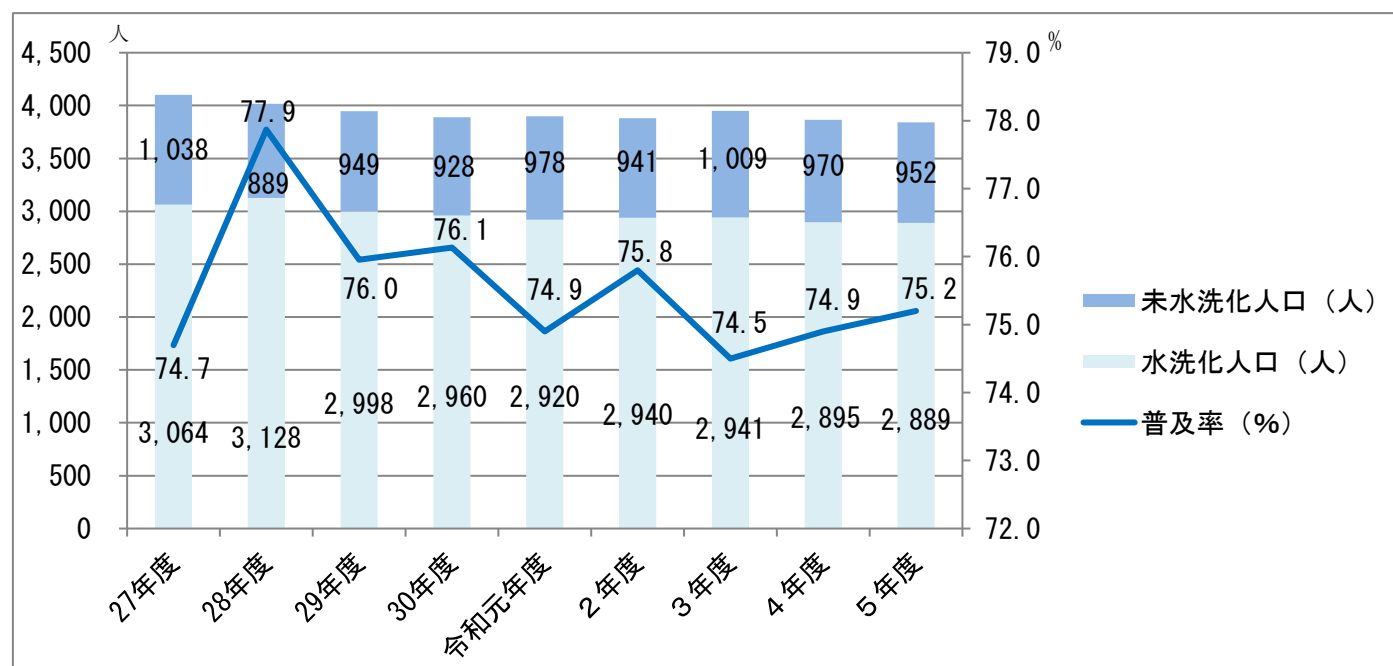
資料：地域整備課

■村営住宅

区 分	戸 数	入居世帯	区 分	戸 数	入居世帯
上明内住宅	9	7	本町住宅	7	6
新山住宅	9	9	旭町住宅	6	6
門前小路第1団地	8	7	旭町第2住宅	6	6
門前小路第2団地	18	18	旭町第3住宅	4	4
南浜住宅	6	6	新町住宅	54	54
下安家住宅	1	1	合 計	130	126
泉沢住宅	2	2			

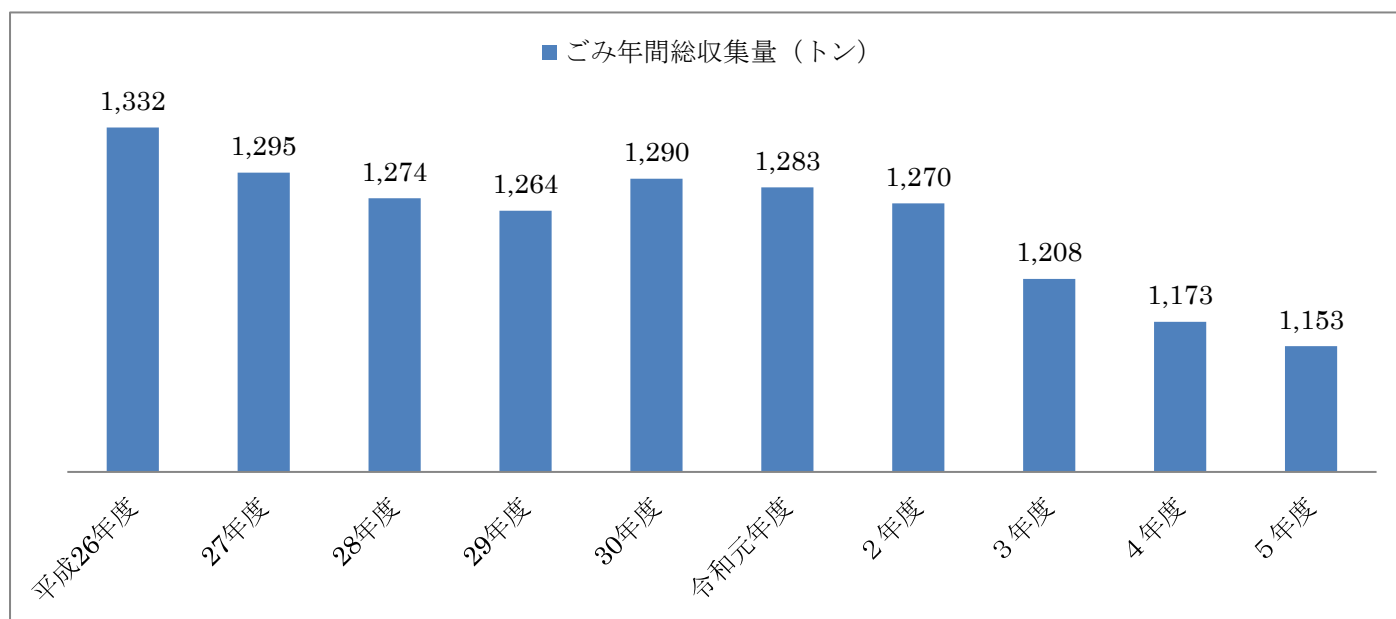
資料：住民生活課(令和6年4月1日時点)

■下水道普及状況の推移



資料：地域整備課

■ごみの排出



資料：住民生活課

福祉・教育

■国民健康保険加入状況と年間の医療費の推移

区 分	平成 27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	令和元年度	2 年度	3 年度	4 年度
人口	4,408	4,357	4,291	4,229	4,201	4,144	4,085	4,002
被保険者	1,440	1,302	1,198	1,143	1,135	1,095	1,083	1,049
加入率 (%)	32.7	29.9	27.9	27.0	27.0	26.4	26.5	26.2
世帯数	1,646	1,655	1,649	1,647	1,660	1,674	1,661	1,666
国保世帯数	789	739	702	675	683	658	666	644
加入率 (%)	47.9	44.7	42.6	41.0	41.1	39.6	40.0	38.7
1 人当たり給付額 (円)	273,834	259,175	317,332	329,299	320,834	316,905	279,299	247,946
療養給付額 (千円)	394,320	377,446	380,164	376,389	362,820	347,011	302,481	260,096

資料：国民健康保険事業年報

■老人人口 (65 歳以上) の推移

	男 (人)	女 (人)	計	総人口に占める割合 (%)	総人口 (人)
昭和 60 年	272	421	693	12.9	5,382
平成 2 年	316	509	825	15.6	5,285
7 年	402	581	983	18.9	5,204
12 年	476	713	1,189	22.9	5,195
17 年	552	792	1,344	26.8	5,019
22 年	563	830	1,393	30.1	4,632
27 年	587	865	1,452	35.0	4,149
令和 2 年	633	880	1,513	38.4	3,936

資料：国勢調査

■児童・生徒・教員数

区分 年度	野田小学校			野田中学校		
	児童数	学級数	教員数	生徒数	学級数	教員数
平成 30 年	172	8	21	89	5	23
令和元年	173	8	14	96	4	18
2 年	181	8	15	97	5	18
3 年	178	8	14	94	5	17
4 年	191	9	18	89	5	17
5 年	170	7	18	85	3	18
6 年	192	7	19	83	3	18

資料：学校基本調査

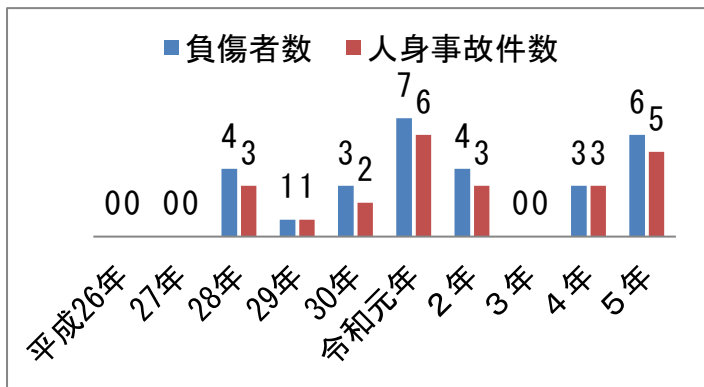
■保育所の状況

	野田村保育所	日向保育所	玉川保育所	村外保育所
利用定員	70	30	20	—
入所者数	66	33	10	13

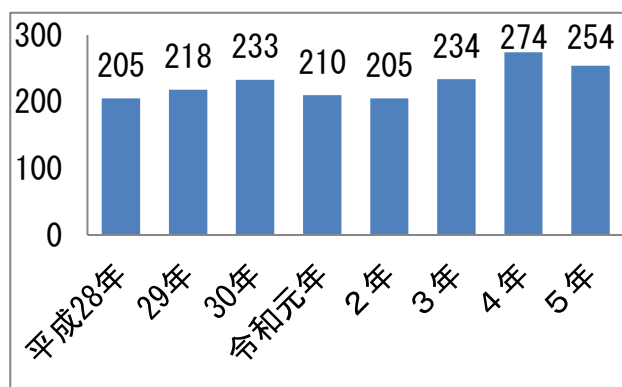
資料：保健福祉課（令和 6 年 4 月 1 日時点）

治安・消防

■交通事故発生状況



資料：住民生活課



資料：久慈消防署野田分署

■災害発生件数と被害

	平成 28 年度	29 年度	30 年度	令和元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
出火件数(件)	2	3	1	2	0	0	2	1
建物焼損面積(㎡)	2.6	233	278	1,509	0	0	0	258
林野焼損面積(a)	17	9	4	1	0	0	0.8	0
損害額(千円)	652	8,563	3,016	27,259	0	0	0	62,514
焼損棟数(棟)	1	2	3	4	0	0	0	1

資料：久慈消防署野田分署

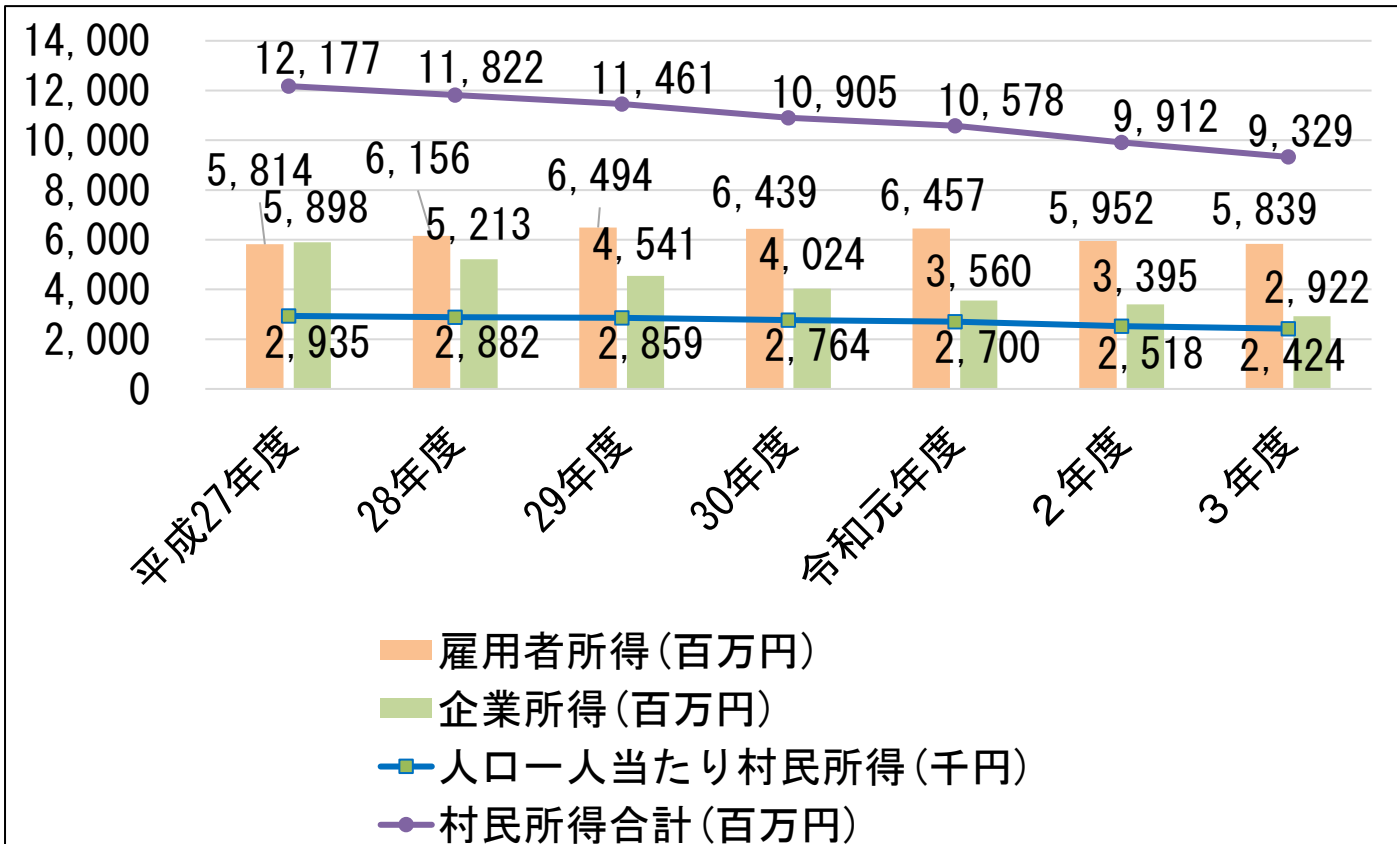
■消防施設の状況

	ポンプ車	救急車	小型ポンプ付 積載車	その他の車両	消火栓	防火水槽
消防団	3	—	9	2	106	40㎡以上 66 40㎡未満 23
消防署(野田分署)	1	1	—	—	—	—

資料：久慈消防署野田分署（令和6年4月1日時点）

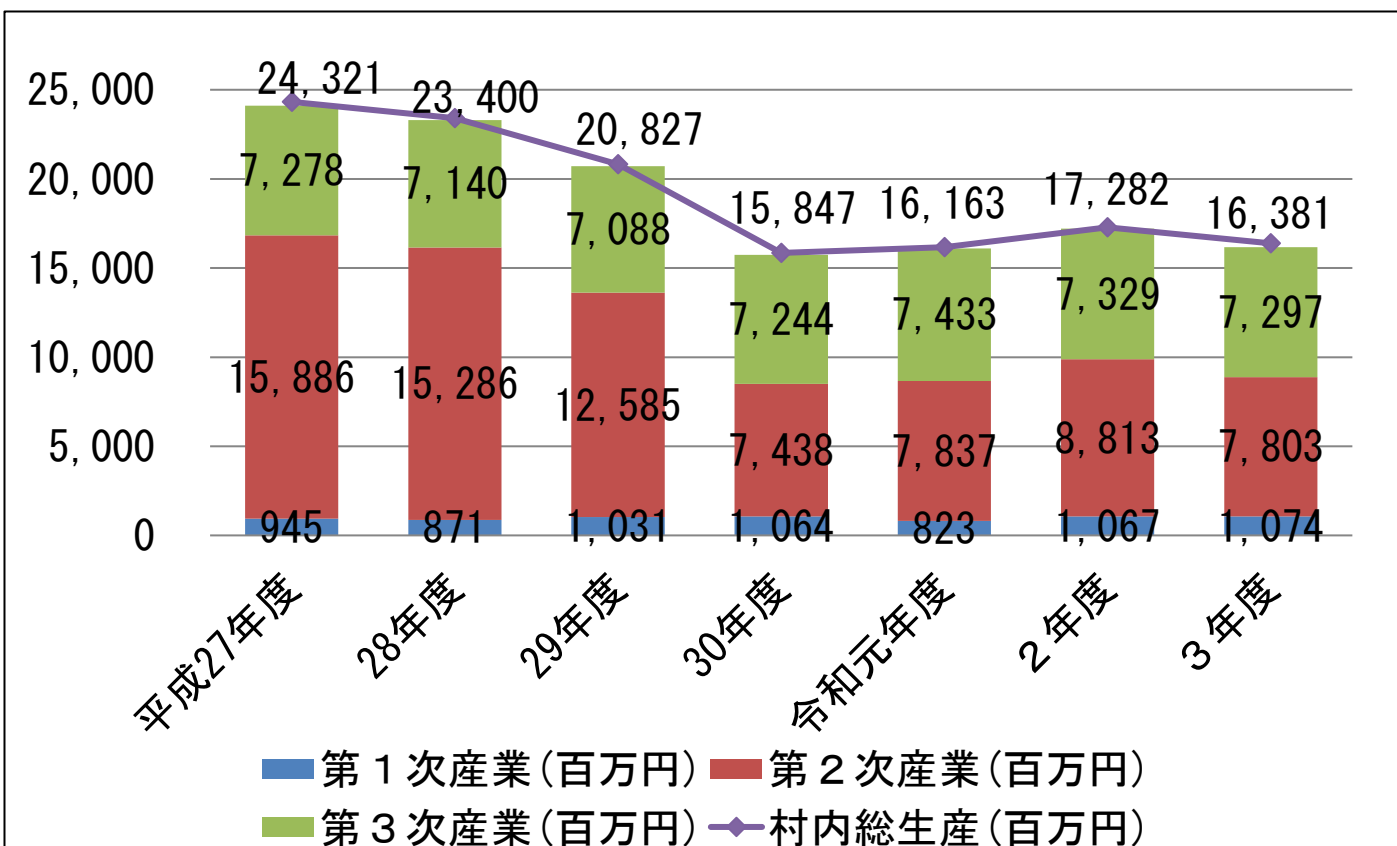
村民所得

■村内所得の配分



資料：市町村民経済計算

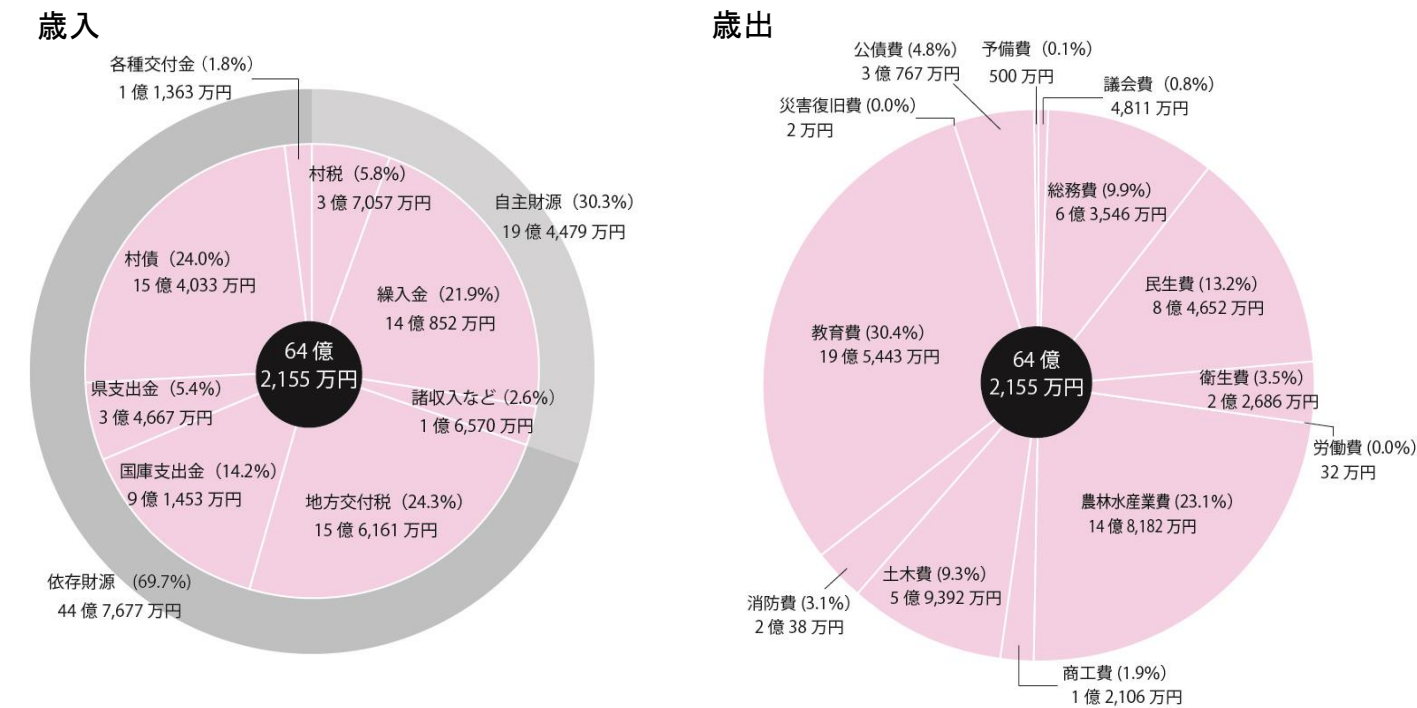
■村内総生産



資料：市町村民経済計算

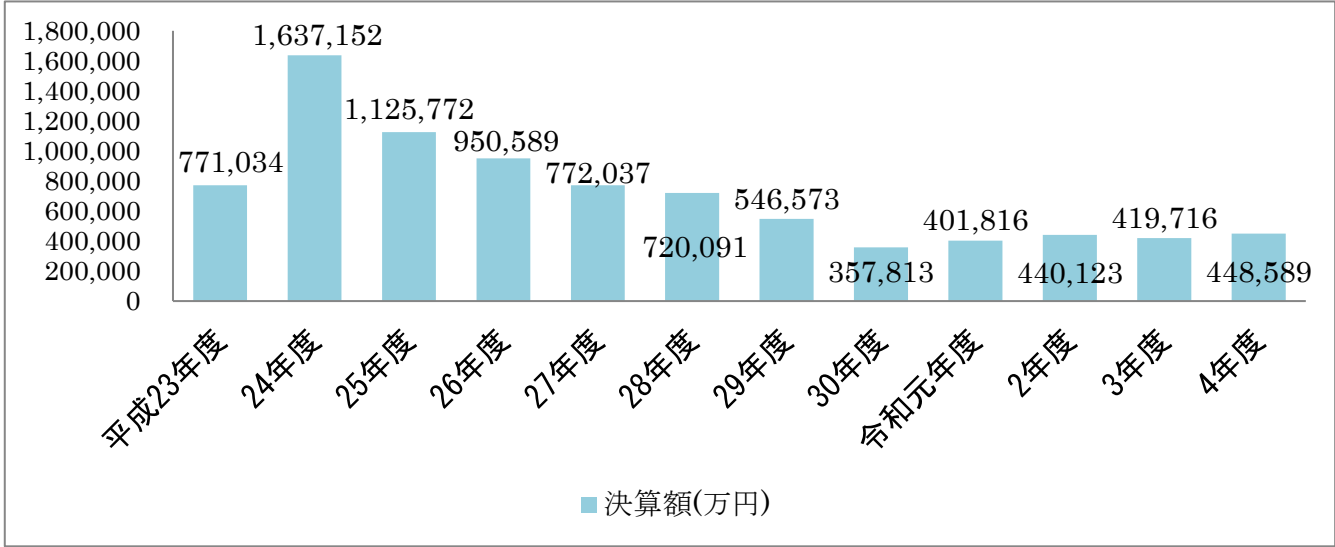
財政

令和5年度一般会計予算



一般会計決算額(歳出)の推移

(単位：万円)



財政指標(令和4年度)

標準財政規模	22億2,131万円 (令和3年度：22億8,442万円)	地方債現在高	40億2,915万円 (令和3年度：36億5,377万円)
実質公債費比率	6.4% (令和3年度：6.6%)	自主財源比率	25.7% (令和3年度：19.5%)
財政力指数	0.20 (令和3年度：0.20)	財政調整基金現在高	14億403万円 (令和3年度：13億7,677万円)
経常収支比率	87.3% (令和3年度：81.4%)	経常一般財源比率	98.8% (令和3年度：97.0%)

行政・議会

歴代村長

	氏 名	就任期間
初代	岩 本 武 登	明 22. 07. 13～明 32. 04. 16
2代	中 野 憲 郎	明 32. 04. 17～明 40. 04.
3代	佐々木 宇一郎	明 40. 08. ～明 42. 08. 16
4代	岡 本 要 吉	明 42. 12. 24～大 3. 08. 25
5代	中 野 憲 郎	大 3. 02. 26～大 12. 02. 12
6代	加 藤 兵 衛	大 12. 06. 01～昭 6. 06. 01
7代	宮 沢 五兵衛	昭 6. 06. 25～昭 10. 06. 24
8代	伊 東 元 介	昭 10. 09. 27～昭 14. 09. 26
9代	三 船 米 蔵	昭 14. 10. 12～昭 20. 04.
10代	大 沢 重 郎	昭 20. 04. 29～昭 21. 11. 21
11代	川 原 文 作	昭 22. 04. ～昭 32. 10. 16
12代	佐 藤 貞太郎	昭 32. 11. 10～昭 36. 11. 09
13代	川 原 文 作	昭 36. 11. 10～昭 40. 11. 09
14代	佐 藤 吉 男	昭 40. 11. 10～平 5. 11. 09
15代	中 川 正 勝	平 5. 11. 10～平 17. 01. 24
16代	小 田 祐 士	平 17. 02. 27～現在

歴代収入役

氏 名	就任期間
大 沢 福 松	昭 20. 11. 01～昭 28. 10. 31
北 田 耕三郎	昭 32. 11. 21～昭 59. 03. 31
及 川 陽	昭 61. 04. 01～平 2. 03. 31
外 館 四 郎	平 2. 04. 01～平 10. 03. 31
鈴 木 清 一	平 10. 04. 01～平 17. 03. 31

歴代助役

氏 名	就任期間
田 鎖 正 亮	昭 22. 05. 15～昭 34. 05. 14
大 沢 幸 蔵	昭 34. 09. 28～昭 42. 09. 30
中 野 祥 三	昭 43. 01. 01～昭 50. 12. 31
瀬 川 富 雄	昭 51. 04. 01～昭 53. 03. 31
高 橋 充	昭 53. 04. 01～昭 55. 03. 31
久 慈 虎 雄	昭 55. 04. 01～平 10. 03. 31
佐々木 慎 一	平 10. 04. 01～平 17. 03. 31
坂 本 延 雄	平 17. 06. 01～平 19. 03. 31

歴代副村長

氏 名	就任期間
坂 本 延 雄	平 19. 04. 01～平 25. 03. 31
高 橋 幸 司	平 25. 04. 01～平 27. 03. 31
佐 藤 光 勇	平 27. 04. 01～平 29. 03. 31
高 橋 正 志	平 29. 04. 01～平 31. 03. 31
米 澤 功 一	平 31. 04. 01～令 03. 03. 31
中 村 剛	令 03. 04. 01～現在

歴代議長

氏 名	就任期間
佐 藤 貞次郎	昭22.05. ～昭26.04.29
古 舘 慶治郎	昭26.05.08～昭30.04.29
小 田 賢太郎	昭30.05.06～昭32.10.29
橋 本 長 太	昭32.11.21～昭35.12.30
大 沢 哲 郎	昭36.03.12～昭38.04.29
沢 里 才 吉	昭38.05.08～昭54.04.29
大 崎 孝太郎	昭54.05.08～平 3.04.29
大 崎 秀 夫	平 3.05.07～平 4.03.15
大 沢 吉 雄	平 4.04.15～平 7.04.29
泉 沢 徳 治	平 7.05.10～平11.04.29
小 野 茂 雄	平11.05.10～平19.04.29
岩 岡 吉比古	平19.05.09～平23.08.06
貳 又 正 人	平23.08.12～令元.08.06
廣 内 和 之	令元.08.09～令 5.08.06
米 田 忠 一	令 5.08.10～現在

歴代副議長

氏 名	就任期間
古 舘 慶治郎	昭22.05. ～昭26.04.29
大 沢 良 文	昭26.05.08～昭30.04.30
橋 本 長 太	昭30.05.06～昭32.11.21
岩 岡 保太郎	昭32.11.21～昭34.04.29
大 沢 哲 郎	昭34.05.08～昭36.03.12
村 田 正 造	昭36.03.12～昭38.04.29
佐 藤 吉 男	昭38.05.08～昭40.10.05
中 村 邦 雄	昭40.11.30～昭42.04.29
米 田 軍治郎	昭42.05.10～昭46.04.29
古 舘 英次郎	昭46.05.07～昭54.04.29
岩 岡 良太郎	昭54.05.08～昭58.04.29
下 田 福一郎	昭58.05.06～昭62.04.29
島 川 良 彦	昭62.05.06～平 3.04.29
大 沢 吉 雄	平 3.05.07～平 4.04.15
中 村 喜 良	平 4.04.15～平 7.04.29
小 野 茂 雄	平 7.05.10～平11.04.29
中 村 喜 良	平11.05.10～平15.04.29
岩 岡 吉比古	平15.05.09～平19.04.29
小野寺 忠 孝	平15.05.09～平23.08.06
八 幡 文 耕	平23.08.12～平27.08.06
廣 内 和 之	平27.08.10～令元.08.06
山 田 陽 子	令元.08.09～令 5.08.06
米 田 徳一郎	令 5.08.10～現在

現職議員

議席番号	氏 名	所属委員会
1	山 田 陽 子	総務、議運
2	小野寺 光 男	◎産業、議運
3	中 川 大 和	◎総務、◎議運
4	丹 野 和 子	産業、議運
5	中 川 昇	総務、議運
6	小野寺 豊	産業、議運
7	前 川 安 男	○総務、議運
8	小野寺 清 貴	○産業、○議運
9	米 田 徳一郎	総務
10	米 田 忠 一	

◎委員長、○副委員長

主な機関・施設

	名称	所在地	電話(市外局番 0194)
行政・公共施設	野田村役場(野田村選挙管理委員会)	大字野田 20-14	78-2111
	野田村教育委員会	大字野田 20-14-2	78-2936
	野田村議会事務局	大字野田 20-14	78-2934
	野田村農業委員会		
	野田村監査委員事務局		
	野田村社会福祉協議会	大字野田 17-107	71-1414
	野田村保健センター	大字野田 17-107	75-4321
	野田村地域包括支援センター	大字野田 17-107	78-3310
	学校給食センター	大字野田 22-114-13	78-2168
	総合センター	大字野田 20-14-2	78-2936
	生涯学習センター(図書館)	大字野田 20-117	78-2938
	体育館	大字野田 20-14-2	78-2937
	村民プール	大字野田 25-57-2	78-2005
	総合運動公園(ライジングサンスタジアム)	大字野田 24-43-27	78-2033
	山村広場	大字野田 24-43-26	—
学校	野田村立野田小学校	大字野田 12-61-18	78-2166
	野田村立野田中学校	大字野田 22-114-13	78-2170
	岩手県立久慈工業高等学校	大字野田 26-62-17	78-2123
保育所・児童館	野田村保育所	大字野田 15-22-5	78-2162
	日向保育所	大字野田 21-324	78-3130
	玉川保育所	大字玉川 5-86-1	78-3192
	玉川児童館	大字玉川 5-67-5	78-2847
老人ホーム等	特別養護老人ホームことぶき荘	大字野田 22-44-1	78-2006
	ことぶき荘デイサービスセンター	大字野田 22-38-7	78-3470
	特別養護老人ホーム結の里	大字玉川 5-45-22	78-3290
	グループホームぬくもり	大字玉川 5-45-22	78-3296
	デイサービスセンターあづび	大字野田 20-24	75-4560
警察・消防	久慈警察署野田駐在所	大字野田 28-5-5	78-2161
	久慈消防署野田分署	大字野田 25-61-1	78-2119
その他	おしかわ内科クリニック	大字野田 20-25-2	71-1600
	野田郵便局	大字野田 26-18-1	78-2157
	野田村商工会 / 野田村観光協会	大字野田 19-117	78-2012
	(三陸鉄道)陸中野田駅	大字野田 31-31-1	78-2106
	新岩手農業協同組合野田支所	大字野田 20-10	78-2151
	野田村漁業協同組合	大字野田 27-73	78-2171
	下安家漁業協同組合	大字玉川 2-14	78-2353
	野田村森林組合	大字野田 14-67-1	78-2277
	野田牧野農業協同組合		

野田村のあゆみ

明治 22 年	野田村と玉川村が合併。役場は城内に設けられる。初代村長に岩本武登就任。	昭和 43 年	十勝沖地震津波（動力漁船 33、和船 61 破損）	平成 11 年	新給食センターが中平地区に完成。野田分署に高規格救急車を配備。
29 年	三陸沿岸に大津波。村の被害死者 261、負傷者 62、流失家屋 411。	44 年	野田、玉川の漁協が合併統合、野田村漁業協同組合（組合長上川徳次郎）となる。佐藤村長再選。野田バイパス完成。本町に公衆浴場開業。	12 年	総合運動公園（野球場・テニスコート）完成。住民らの募金で城内地区に大鳥居建設。えぼし荘リニューアル。台風 3 号による被害。久慈広域連合議会設置。野田焼きの泉田之也さんが第 38 回朝日陶芸展で東北初のグランプリ。
32 年	2 代村長中野憲郎就任。	45 年	柳ニット野田工場が操業開始。農村集団電話を導入。	13 年	中川正勝氏が無投票で 3 選。平清水Ⅱ遺跡を発掘調査。愛宕参道広場と大鳥居が完成。
33 年	横合分教場、種綿に開設。	46 年	学校給食センター、野田小学校統合校舎が完成。	14 年	台風 21 号による被害。野田中学校柔道部全国大会出場。産直ばあぶるオープン。新山地区に野田浄化センター完成。さかいクリニック開業。野田焼きの泉田之也さん、第 40 回朝日陶芸展で 2 度目のグランプリ。
34 年	野田郵便局開設。（初代局長狩野重次郎）	47 年	スクールバス運行開始。下安家大橋が完成。ユースホステルが完成、営業開始。	15 年	野田診療所閉鎖。様似町で風流山車を披露。
37 年	村内児童の就学率、男 97%、女 61%。	48 年	広域消防野田分遣所を開設。国民宿舎えぼし荘落成開業。佐藤村長 3 選。	16 年	プロ野球巨人対ヤクルト戦が開催される。野田村・普代村任意合併協議会を設立、解散する。久慈・山形・野田合併協議会を設置、離脱する。
40 年	3 代村長佐々木宇一郎就任。樺太、北海道にヤン衆として出稼ぎが多くなる。	49 年	村内の電話が自動化される。	17 年	16 代村長小田祐士就任。村長公用車を廃止。おしかわ内科クリニックが開業。村出身の画家佐藤國夫さん死去。
41 年	三陸汽船運賃久慈ー野田 40 銭。野田郵便局で電報を取り扱う。	50 年	野田分遣所に救急車を配備、三陸縦貫鉄道久慈線開通。野田中新校舎が落成。	18 年	えぼし荘にエレベーターが設置される。低気圧・台風の被害が相次ぐ。
42 年	4 代村長岡本要吉就任。	51 年	中国から一時帰国者がある。村が過疎地域に指定される。村の花鳥木（花ーハマナス、鳥ーセキレイ、木ークロマツ）を制定。野田中体育館完成。	21 年	小田村長再選。
43 年	野田村消防団設置。組頭大沢竹治、団員 40 人。	52 年	県立久慈工業高校の誘致決定。村民プールの完成。村営バス運行開始。佐藤村長 4 選。村民憲章、村民歌制定。	23 年	東日本大震災による大津波来襲（死者 38（うち村民 28 人）、負傷者 17、住宅被害 515）。
大正 2 年	現国道 45 号が県道に認定。	53 年	農村総合整備実施市町村に選定される。総合センター落成。えぼし荘に曲がり家を復元。	24 年	特別養護老人ホーム結の里、グループホームぬくもり完成。野田塩工房火入れ式。おしかわ内科クリニック再建。野田村保育所再建。
3 年	5 代村長中野憲郎就任。	54 年	中国から 2 家族が帰国。県立久慈工業高校が開校。過疎地域経過市町村に指定される。大冷害。野田小合奏団が東北大会で 5 年連続 2 位。	25 年	小田村長 3 選。災害公営住宅門前小路第 1 団地入居開始。蔵手刀が発掘される。
6 年	明内で水車による精米所スタート。	55 年	えぼし荘に会議室が完成。佐藤村長 5 選。	26 年	災害公営住宅門前小路第 2 団地入居開始。災害公営住宅南浜住宅、下安家住宅入居開始。荒海団結成。震災後初めて城内下・中・上組の山車が引き出される。山葡萄ワイン紫榮 2013 国産ワインコンクール銅賞受賞。南浜地区コミュニティセンター竣工。
8 年	前浜で映画興行行われる。	56 年	大雨による被害（死者 1）。山村広場野球場、テニスコート完成。3 年連続の冷害。	27 年	「新町」誕生。本町・旭町地区災害公営住宅入居開始。城内高台団地（新町地区）災害公営住宅 54 戸完成。野田中学校野球部県大会優勝、東北大会出場。山葡萄ワイン紫榮 2014 国産ワインコンクール銅賞受賞。準村民制度「心はいつものだ村民」開始。観光大使に民謡歌手の伊藤多喜雄さんが就任。
9 年	愛宕山に忠魂碑建設。旭町に常設の劇場開設（映画、芝居を公演）。旭町に自転車や、横町に理髪店が開業。	57 年	三陸野田村と鉄道営業開始。外国人講師着任。	28 年	新町地区災害公営住宅入居開始。野田村パイオマス発電所火入れ式。台風 10 号による被害。
10 年	二戸区裁判所、木炭精査所の野田出張所が設けられる。このころ村内に水車が普及（約 20 台）。	59 年	特別養護老人ホームことぶき荘完成。新庁舎落成。佐藤村長 6 選。第 1 回のだ砂まつり。	29 年	小田村長が無投票で 4 選。野田村保健センター、北区地区コミュニティセンター完成。土地区画整理事業、都市公園事業が完工。村が過疎地域に再指定される。
11 年	野田村に電気が供給され、門前小路で綿打ち直し、電動精米所が開業。	60 年	農村情報連絡施設（防災行政無線）開局。アジア民族造形館開館。	30 年	「復興『ありがとう』ホストタウン」のプロジェクトの一環として、野田中学生会 4 名が台湾を訪問。東日本大震災大津波記念碑建立。十府ヶ浦公園にドッグランがオープン。
12 年	6 代村長加藤兵衛就任。村医として川原医師が招かれる。	61 年	玉川鉱山観光坑道見学コースオープン。タイ国宮廷音楽合奏団来村。	令和元年	村営バスが運賃無料化。みちのく潮風トレイルが全線開通する。復興『ありがとう』ホストタウンとして台湾のインフルエンサーを招致。台風 19 号による被害。地域包括支援センターが役場に移転。県立久慈工業高校創立 40 周年。日向保育所が新築移転。
13 年	人口 3,251、世帯数 512。	62 年	無火災 2 年の記録達成。交通事故事故ゼロ 2 千日達成。なもみ太鼓誕生。	2 年	小田村長が無投票で 5 選。三陸沿岸道路（野田 IC 完成）全線開通。東京オリンピック 2020 聖火リレー。
15 年	このころ野田に自動車運転免許第 1 号が出る。	63 年	野田村産業開発（株）（第三セクター）の工場完成。新体育館が完成。野田診療所が開業。村制施行 100 周年。村出身の日本画家佐藤國夫氏に芸術院賞（岩手県人では初めて）。佐藤村長が 7 選。在京ふるさと会「野田はまなす会」設立。	4 年	野田フェニックスが高円宮賜杯第 42 回全日本学童軟式野球大会マクドナルド・トーナメント岩手県大会で優勝、全国大会出場。十府ヶ浦海岸に海水プールが 12 年ぶりにオープン。
昭和 2 年	旭町に撞球場開業。野田一久慈間に乗合自動車が開業。	平成元年	野田小とタイ、ナコンパトムの児童生徒が絵画交流。山村広場に夜間照明施設が完成。精密金型メーカー（株）コダマの誘致が決定。交通事故事故ゼロ 3 千日を達成。	5 年	村議会議員定数が 10 人となる。のだ港まつりが 19 年ぶりに開催される。東日本大震災に係る応援職員等々を招き、野田村復興応援職員大同志会を開催。玉川保育所新築工事完了。
3 年	玉川マンガン株式会社設立。				
5 年	人口 3,893、世帯数 603				
6 年	7 代村長宮沢五兵衛就任。和野平に 36 人入植。玉川橋（つり橋）完成。	2 年	野田小とタイ、ナコンパトムの児童生徒が絵画交流。山村広場に夜間照明施設が完成。精密金型メーカー（株）コダマの誘致が決定。交通事故事故ゼロ 3 千日を達成。		
7 年	下安家橋完成。	3 年	低気圧による高波で養殖施設などに大被害。デイサービスセンターが完成。日形井地区に緑地休養施設「アジアの広場」完成。新山地区に農業集落排水事業の導入が決定。		
8 年	大津波来襲（死者 8、負傷者 7、流失家屋 58）。野田郵便局で電話交換事務開始。役場に電話 1 台設置。この電話で津波の被害報告をする。初めてオートバイが村内に入る。	4 年	野田村誌完成。観光物産館ばあぶる完成。交通事故事故ゼロ 10 年達成。新玉川橋完成。		
10 年	野田青年学校開校。8 代村長伊東元介就任。	5 年	15 代村長に中川正勝就任。村のイメージキャラクター「のんちゃん」とキャッチフレーズ「北リアスの砂浜に魅せられて」決定。戦後最悪の大冷害。		
13 年	出征兵士の見送り、出迎え 30 回超す。	6 年	生涯学習センター完成。新山地区農業集落排水施設完成。統合簡易水道、根井地区農業飲雑用水、大葛・種綿地区簡易給水施設完成。観光物産館ばあぶるが道の駅に指定される。	2 年	
14 年	9 代村長三船米藏就任。このころから開発営団による開墾が始まる。	7 年	玉川千切橋完成。横合地区農林漁家婦人活動促進施設、村民広場完成。間明簡易給水施設完成。	3 年	
16 年	野田、玉川小学校が国民学校と改称。岩手殖産銀行野田出張所が開業。	8 年	えぼし荘「マリンローズの湯」オープン。村ホームページが完成。野田村保育所が新築移転。下安家地区農業集落排水施設が完成。	4 年	
18 年	海蔵院の梵鐘供出。	9 年	在宅介護支援センター開設。野田中学校野球部県大会で優勝。東北大会で 3 位。中川村長再選。村立図書館貸出し業務電算化。のだ焼に「穴窯」が完成。	5 年	
20 年	野田村森林組合設立（組合長川原文作）。空襲で野田小学校舎が襲撃を受ける。10 代村長大沢重郎就任。	10 年	南浜の小野寺サトさんが 100 歳（村第 1 号）。北海道様似町と友好村町を締結。玉川地区活性化センター完成。村中心部が携帯電話通話可能に。玉川地区農業集落排水施設が完成。村給食センターが新築移転。		
22 年	11 代村長川原文作就任。村内の国民学校を小学校と改称、別に野田中学校を開校。				
23 年	農業共済組合創設。野田村農業会が野田、玉川、横合の 3 農業協同組合となる。大葛、種綿に電灯がつく。				
24 年	野田浜での自由製塩禁止。				
25 年	根井開拓に山形県人などが入植。野田漁業会が野田および玉川漁業協同組合と改称して発足。				
26 年	川原村長再任。野田村農地員会が農業委員会と改称。				
27 年	野田村教育委員会が発足（初代教育長田鎮正亮）。横町に中央劇場が開設、興業。				
28 年	城内で大火災（役場庁舎、住家 25、非住家 16 焼失）。				
29 年	野田農業協同組合（野田、玉川、横合が合併）が成立。前役場庁舎落成。野田、宇部の合併試案を県が出す。日形井、間明に電灯がつく。				
30 年	野田簡易水道が完成。				
32 年	12 代村長に佐藤貞太郎就任。玉川橋が完成。				
33 年	野田魚市場開設。失対事業開始。				
35 年	チリ地震津波来襲。岩手殖産銀行が岩手銀行野田支店と改称。				
36 年	野田村章を決定。13 代村長に川原文作就任。野田に白黒テレビが入る。				
37 年	和野平に電灯がつく。				
38 年	国鉄バス野田駅が落成。				
39 年	旧体育館落成。				
40 年	野田村商工会設立（初代会長大沢福太）。				
41 年	14 代村長に佐藤吉男就任。				
42 年	母子健康センター開所。NHK 放送同和佐羅比中継所が完成。				
	城内、新山地区に赤痢が発生。				

その他

■ 宿泊施設

名 称	電 話	収容人数	部屋数
国民宿舎えぼし荘	0194-78-2225	80	26
小野旅館	0194-78-2507	30	9
苫屋	予約は往復はがきで	14	3

■ 観光施設

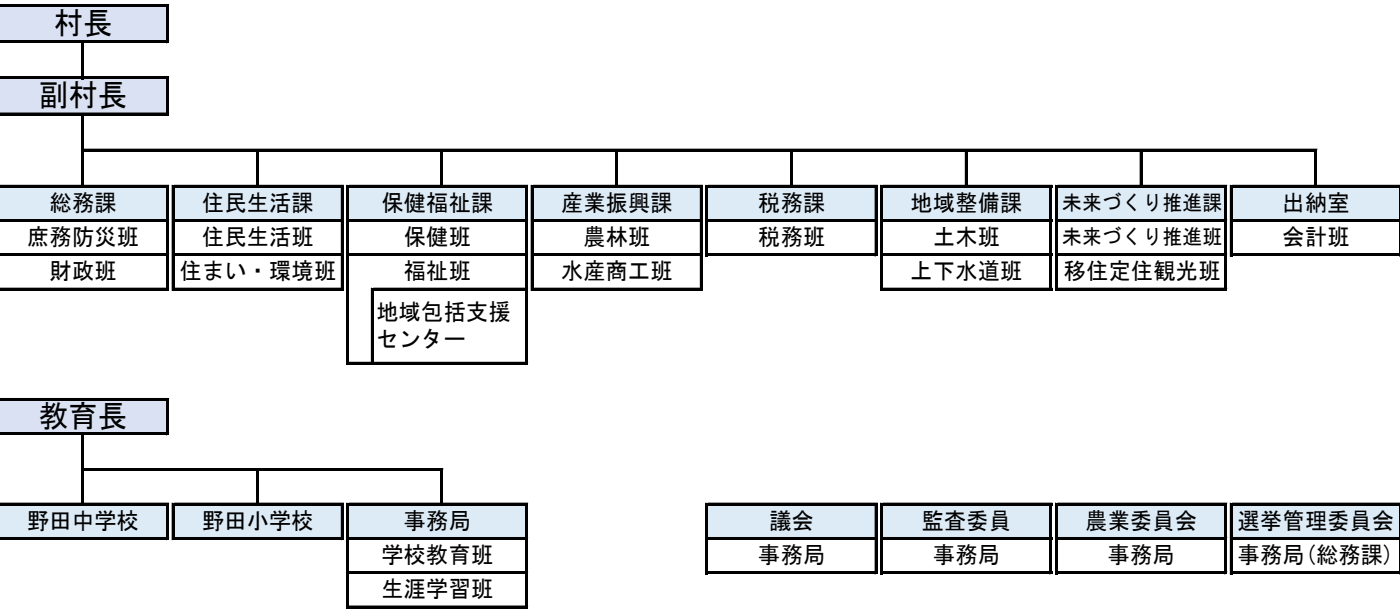
アジア民族造形館 ☎0194-78-3252			
	大人	学生	小人
個人	300 円	200 円	100 円
団体(20人以上)	250 円	150 円	50 円

開館時間 午前 9 時から午後 5 時
 休 業 日 月曜日(ただし、祝祭日は開館し、翌日休館)
 冬季休業 12 月 31 日～ 3 月 31 日

マリンローズパーク野田玉川 ☎0194-66-7200			
	大人	中学生	子ども
個人	700 円	500 円	400 円
団体(20人以上)	600 円	450 円	350 円

観覧時間 4 月～10 月 午前 9 時 30 分～午後 5 時
 (最終入館午後 4 時まで)
 11 月～ 3 月 午前 9 時 30 分～午後 4 時
 (最終入館午後 3 時まで)
 休 業 日 毎週火曜日・年末年始

■ 組織図





令和6年度 野田村勢要覧

編集・発行 岩手県野田村未来づくり推進課
住所 岩手県九戸郡野田村大字野田 20-14
電話番号 0194-78-2963
ホームページ <http://www.vill.noda.iwate.jp/>